

## 宿泊税の導入について

### 1. 宿泊事業者等との意見交換会の概要

日時：令和8年1月20日（火） 13時30分 ～ 15時30分

場所：伊勢市生涯学習センター（いせトピア）3階研修室1、2

出席者数：34名

### 2. 意見交換会の質問・意見

#### (1) 特別徴収事務の負担軽減に関すること

##### 【質問・意見】

- ・人件費やカード決済手数料などを必要経費として市で負担して欲しい。
- ・特別報償金については、可能な限り高い報償率となるよう検討し、市の努力する姿勢を見せてはどうか。
- ・一般的に、事務処理を委託する場合、手数料として10%以上支払うのではないかなぜ宿泊税は2.5%程度なのか。

#### (2) 目的・用途に関すること

##### 【質問・意見】

- ・夢のあるような用途や宿泊施設と連携したクーポン発行事業など、宿泊施設を助ける具体的な施策を考えてはどうか。
- ・市と事業者で宿泊税を活用した観光予算を前向きに協議するようにできないか。
- ・自動運転バスやモニターツアー等、多くの経費が掛かる事業に関して税の使い道として不満がある。今後、自動運転バスも宿泊税活用の事業となるのか。
- ・伊勢市は宿泊料金が高くない状況なので富裕層誘客は意味がないのではないか。

#### (3) その他

##### 【質問・意見】

- ・宿泊税制度を廃案にすることも選択肢に含まれることを明言できないか。
- ・事前に提出された意見について市の回答が文書で示されていないため理解できない。意見の提出期限を早めても良いので事前に回答や資料を送付して欲しい。
- ・市の回答をHPに掲載し、改めて意見を聞く場を設けてはどうか。
- ・市営駐車場料金への上乗せ等、宿泊税以外の観光財源確保を検討してはどうか。
- ・一部の人の発言だけでなく皆が意見を言えるような場にしてほしい。

### 3. 意見を踏まえた見直しについて

#### (1) 支援制度の見直し

- ・ 宿泊税システム整備費補助金  
従来の制度設計を基に宿泊税導入に必要となる目的に沿った導入経費であれば柔軟に対応する。
- ・ 特別徴収事務報償金  
特別徴収義務者の負担感を考慮した見直しを行う。

【先行導入団体事例】 (令和8年4月1日までに導入予定の自治体を含む報償金公表団体)

特別徴収事務報償金		団体数	団体名
納期内納入額の2.5% ※電子申告の場合、更に0.5%加算を行う団体あり	特例無	5	長崎市、常滑市、赤井川村、鳥羽市、岐阜市
	特例+0.5%	11	東京都、大阪府、金沢市、倶知安町、福岡県、福岡市、北九州市、熱海市、宮城県、仙台市、松江市
	特例+1.0%	11	北海道、札幌市、小樽市、釧路市、網走市、北見市、旭川市、占冠村、小清水町、留寿都村、広島県
納期内納入額の3.0%	特例無	3	下呂市、高山市、湯河原町
	特例+0.5%	3	京都市、富良野市、洞爺湖町
納期内納入額の3.5%	特例無	1	弘前市
納期内納入額の5.0%	特例無	1	ニセコ町
	特例+1.0%	1	函館市

※県内では導入検討中の志摩市が特別報償金「6%」を目標にすることを表明している。

#### (2) 免税点導入の検討

低廉な価格帯の宿泊に対する負担感を考慮し、一定の金額未満の宿泊は課税しないこととする免税点の導入について検討する。

【先行導入団体事例】 (令和8年4月1日までに条例施行予定の団体)

特別徴収事務交付金	団体数	団体名
免税点なし	31	京都市、倶知安町、福岡県、福岡市、北九州市、長崎市、ニセコ町、常滑市、熱海市、高山市、下呂市、弘前市、鳥羽市、岐阜市、湯河原町、北海道及び道内15団体
免税点 5,000円	3	大阪府、金沢市、松江市
免税点 6,000円	3	宮城県、仙台市、広島県
免税点 8,000円	1	赤井川村
免税点 10,000円	1	東京都

※県内では導入検討中の志摩市が免税点「5,000円」を表明している。

#### (3) 使途案の提示

「住んでよし、訪れてよし」の持続可能な観光地づくりのため「来訪者の満足度、受入環境の向上」、「観光資源の発掘、磨き上げ」、「持続可能な観光地づくりの推進」を三本柱として、宿泊者・市民・宿泊事業者にもわかりやすく具体的な使途となるよう整理する。

### 4. 今後の予定

令和8年3月～5月中旬：宿泊事業者等への調査及び宿泊事業者向け説明会の実施  
事業検証体制の構築を検討

5月以降：変更制度案及び使途案の提示